



モザンビークな時間

2026.1.30 | 23時間目

社会

ボア タルディ (こんにちは). わたしがモザンビークで過ごすのも2ヵ月を切りました。モザンビークは2月から新学期。しっかり休んで仕事も準備万端！！のはずが...

大雨による洪水被害



大雨は日本でもあるのでは？

雨季に続いた大雨で、現在モザンビークでは各地で洪水の被害が起きており、多くの人が避難しています。

幸いわたしの住む地域は被害が少なかったのですが、遠くに住む先輩隊員は被害が大きく首都に避難してきました。「腰の高さまで水がある状態」だと聞きました。

国の主要道路が水没

写真は、モザンビークの幹線道路の様子。モザンビークにとってこの道路は物流のかなめです。ここの切断で一体何が起こるでしょうか？

まず、人を助ける支援物資が運べません。分断されている地域では、物が入ってこないため物の値段が上がります。多くの人が大変な生活を余儀なくされています。

学校スタートが1か月延期に

政府は全国で新学期スタートを3月にするとう決しました。昨年の大統領選挙の時もそうですが、学校に行けることって当たり前じゃないんだなと痛感させられます。

学校のない1か月どう過ごすか。先生になって1年目のコロナ時の経験がいられるのでは...？ だとしたら無駄なことなんて一つもないのでは...？ とにかく行動あるのみです。オンライン学習の動画を作ります！ 編集なんてやったことないですが、ここで宣言して未来を制限する作戦です。

